

令和3(2021)年度入学試験問題出題のねらい (一般選抜(A方式))

中村学園大学〔流通科学部〕

【英 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した英語の基礎学力・運用力をみる問題で構成。コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの範囲から、まんべんなく出題している。

第1問 誤りやすい単語の正しい発音・アクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 2人の対話文の中で前の発話とのつながりから内容を推測する力、および、文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れを正確に把握する力、情報を整理して英語の問いに答える力を問う。

第5問 コミュニケーションについての英文を用いて、長文の読解力・内容把握力を問う。内容把握以外の瑣末な知識は問わない。

【国 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確認する問題を出題している。出題は、国語総合(漢文を除く)の範囲である。

第1問 国語知識の小問集合問題。

漢字の書き取り・読みを問う。

第2問 現代文・評論 港 千尋『インフラグラム 映像文明の新世紀』からの出題。

語句の意味、空欄補充、傍線部の内容説明、内容合致といった問題で、文章を論理的に読み取る力を中心に問う。

第3問 古文『浮世物語』からの出題。

古語の読み、語句の意味、文法、敬語などの基本的な知識のほか、傍線部の解釈といった読解問題で文章を丁寧に読み取る力を問う。

【数 学】

〈出題のねらい〉

3大問で構成されている。各分野から偏りなく出題されており、教科書の基礎・基本が確実に身につけているかどうかを問うている。

第1問 数と式、場合の数と確率、式と証明・複素数と方程式、微分法・積分法の分野からの出題。(1)は不等式の解に関する問題。(2)は条件を満たす確率や条件付き確率を求める問題。(3)は3次方程式の解や、3つの解についての条件に関する問題。(4)は接線の方程式や、直線と曲線で囲まれた部分の面積などを求める問題。

第2問 整数の性質の分野からの出題。1次不定方程式、 n 進法に関する問題。

第3問 図形と方程式の分野からの出題。3つの直線によってできる三角形について、線分の長さ、三角形の面積を求める問題や、領域と最大値・最小値、領域と円が共有点をもつ条件に関する問題。

【世 界 史】

〈出題のねらい〉

高校で学習した世界史Bの範囲から、時代・地域・分野ともに幅広く出題している。

第1問 ヨーロッパ史からの出題。古代ギリシア文化の継承を題材に、古代ギリシア文化が後の時代にいかに受け継がれてきたかを、具体的事例（学者・美術作品など）も含めて問う。

第2問 アジア史からの出題。中国の貿易政策について、その歴史的背景や事例、その結果などを中心に基本的事項を問う。

第3問 現代史からの出題。20世紀の経済政策について、その理論や歴史、限界や問題点などを問う。

第4問 テーマ史の出題。道路・水運・鉄道を題材に、世界史上の流通のインフラについて、それらがもたらした出来事や影響などを問う。

【日本史】

〈出題のねらい〉

高校で学習した日本史Bの全範囲から出題している。分野は政治・社会経済・文化・外交から出題している。

第1問 古代～近代の民衆について、地図を用いるなどしてテーマ史の形式で問う。

第2問 古代～中世（鎌倉時代）の藤原氏について、奈良時代の藤原氏の進出、平安時代の藤原摂関家、院政期～源平争乱期を中心に問う。

第3問 中世の文芸・学問と芸術について、幅広く出題する。

第4問 江戸時代の三都を題材に、政治・社会・産業などについて総合的に出題する。

第5問 江戸時代後期～近現代の日露・日ソ関係について、地図や史料を用いて幅広く出題する。

【地理】

〈出題のねらい〉

地理Bの範囲から、幅広く出題している。資料をもとに思考力を問う。

第1問 北海道釧路市付近の地形図の読図、気候、水産業、人口統計などから出題している。「地理情報と地図」からは、標高の読み取り（防災と関連）について出題している。

第2問 世界と日本の地形について、世界各地の火山分布の特徴およびその成因、造山帯、海岸・海底地形の特徴、サンゴ礁の分布と成因、日本における地形と集落立地の関係、日本の河川流域の地誌などから出題している。

第3問 世界と日本の都市について、各国における大企業の集積、都市の歴史と都市開発、都市の機能、アジアの大都市、都道府県別の商業販売額、大都市圏の地域ごとの特徴などから出題している。

第4問 ブラジルについて、植生と土壌、人種・宗教、鉄鉱石の産出、日本国内の在留外国人などから出題している。

第5問 南ヨーロッパについて、自然環境（植生・土壌）、食料自給率、工業地域、EUとユーロ、観光収支などから出題している。

【政治・経済】

〈出題のねらい〉

政治・経済の範囲から、幅広く出題している。

第1問 現代社会の諸課題について、消費者問題や情報化社会、日本の農業問題など、基本的事項を中心に問う。

第2問 国会と内閣について、国会や内閣の権限、議院内閣制、国会改革、行政改革など、基本的事項を中心に問う。

第3問 財政について、財政改革、消費税の特徴、プライマリーバランス、財政と国際経済の動向の比較など、基本的事項を中心に問う。

第4問 国際政治の動向について、1940年代のトルーマン・ドクトリンから時事的な核兵器禁止条約にいたるまで、幅広く基本的事項を問う。

第5問 企業について、会社の形態、企業の社会的責任などの基本的事項のほか、企業の設備投資の動向を表わすグラフなどを用いて資料読解を問う。